

ランジェリー
アドバイザー
直伝

自分の身体がもっと好きになる

パーフェクトフィッティング講座

「面倒だから」「買う時は試着ナシでまとめて」「自分のサイズ??」。以外と多いこんな声。
でも、ちょっと待って! 流行の服を着たり、季節ごとにメイクやヘアをチェンジする前に、下着の着け方をちょっと見直してみませんか。
一番身近なランジェリーは、サイズ選びと着け方で、ゆっくりじっくりボディラインに効いてきます。
身体と下着のプロフェッショナル、ランジェリーアドバイザーが、本来のあなたのボディを目覚めさせる
パーフェクトな下着の着け方を伝授。コレを読めば、もっとうっと自分の身体が好きになる!

トップバスト

顔を一つ分、下ろしてきたところ。もしくは上腕の半分の位置。この位置で、バストトップを押しさえつけないように測ります。

アンダーバスト

正しいトップバストの位置がわかったところで、メジャーを持ち上げながらキュキュッと少しきつめに測りましょう。ブラジャーの中でも支える役目を果たす場所なので、ゆるいのは禁物です。

ウエスト

肘を90度に曲げたところ。腕の長い人は、肋骨のすぐ下(現状のくびれた場所ではありません)を測ります。

STEP

1

大原則!
本来の位置で
正しいサイズを
測りましょう

本来の位置とはズバリ!
"そこにあるべき場所"「えー随分違うかも」いいえ、大丈夫。理想の形をしたランジェリーに身体をゆだねていけば、どんどん理想に近づきます。

ヒップ

恥骨から指3本分、脇に寄ったところを水平にメジャーを伸ばす。後ろはヒップトップの一番高いところ。横から見ると斜めに見えますが、ヒップを持ち上げてもサイズは同じなので大丈夫。

太もも

股下3センチくらいが一番太い場所を測ります。

★身体と下着のプロフェッショナル グラントの ランジェリーアドバイザー

ボディメイクとランジェリーの知識だけではなく下着が身体に与える影響までも熟知。さまざまな研修やイベント経験を経た、身体と下着のプロフェッショナル。そのアドバイスはまさに目からウロコ、ゴッドハンドのフィッティングに隠れファン多し。誰にもある体型の悩みに、親切&的確なアドバイスがもらえます。彼女たちの手にかかれば、最速で理想のボディを実現。

Fantasy

横からチェック!

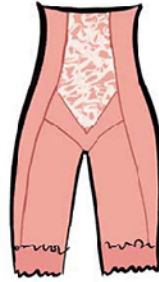


太ももとヒップのラインがくっきり、ヒップトップも丸く高い位置に。レギュラーガードルは、ウエスト位置まで上げて、同様に着けて。



ガードルの後ろに手を入れて、太もも化した脚の付け根のお肉を、U字の2重の切り替えに向かって取めます。ヒップを1センチ上げると、脚は3センチ長く見えるからこのプロセスは重要。

まずはガードルから



両端を持って(丸めないで)アンダーバストまでゆっくと上まで上げます。

STEP

2

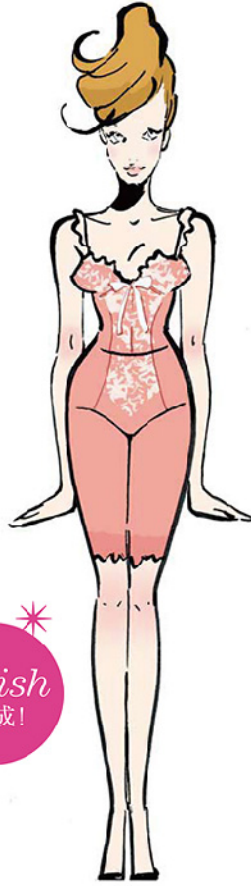
着用は
すべて下から

グラントのランジェリーは、すべて下から着けるのが基本。引力には逆らえないけれど、下から順に着けていくと、より正しい位置にボディメイクでき、その効果は絶大。STEP1で見つけた本来の位置を鏡で見ながら着けていきましょう。



SIDE

“S”に見えるのが理想のボディライン。出るとこ出て、引っ込むとこ引っ込む。背筋もピン!で美人度30%アップ。



FRONT

バスト・ウエスト・ヒップが本来の位置に収まり砂時計型のボディラインに。

finish
完成!

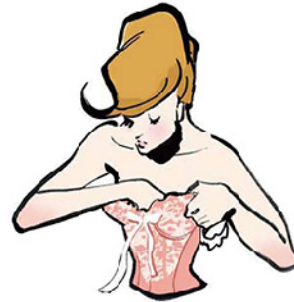
そしてニッパースチエ



両手をウエストにピッタリと付け、持ち上げながら下から留めます。



フロントホックをはずします。



腕を通します。下から持ち上げるから自然にトップ&アンダーバストが収まります。仕上げに、脇に手を入れてバストをカップに収めます。



本来のバストトップに向かって、もれなくメイクするために脇の位置めいっばい上まで、ググッと持ち上げます。

パーフェクトフィッティング講座 II

『LA-LA Magazine』Vol.1で好評だった講座の第2回目は
BiBi シリーズも増えて大充実のTバックボディスーツとレギュラーガードル。
着用は前回同様、すべて下から。美しいボディライン目指して、Just Do It!

横からCheck!



まずはレギュラーガードルから



そしてTバックボディスーツ



finish
完成!

ウエスト・ヒップが本来の位置に収まり砂時計型のボディラインに。横から見て、首の付け根から太ももまでが「S」のラインになっているかも忘れずにチェックして!

Drainage Spats

ランジェリー
アドバイザー
直伝

ムクミ知らずの美脚に

パーフェクトフィッティング講座 III

「はくだけ」で下半身の引き締め・ヒップアップ・
冷え・腰痛対策も期待できるドレナージュスパッツ。
新色に「ショコラブラウン」を加え、アウターとしても益々デイリーに。
そこで今回は、正しいはき方をおさらいしてみましょう。

ドレナージュ
スパッツのはき方



1
両端を持ち、片足ずつ(丸めて)膝
上まで上げます。この時、らせん状
にテーピングされた下から2番目と
3番目の間に膝がくるようにします。
もう片足も同様に、丸まらないよう
にウエストラインまで上げます。



3
仕上げに、前・後・両脇の2枚仕立
の部分、しっかりウエスト位置
に向かって上げます。



2
後ろから手を入れて、太もも化した
お肉を仙骨に向かって(ヒップの1枚
仕立ての部分が目標)上げます。

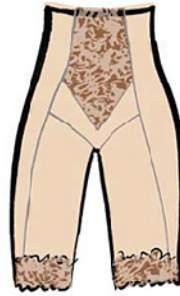


そして袖付きボディースーツ



2
クrotchをすべて留め半分に折ります。

最初にレギュラーガードル



1
着用方法はFairyを参照、またはドレーンジュスパツを合わせてもOK。

最後にブラジャー



5



4
半分に折った状態で、ガードルの前・両脇・後をしっかりと引き上げます。



3
足を通し、両脇を持ちながらゆっくり上げます。鏡でクrotchの釦が見える位置まで上げてください。

Finish!

二の腕・バスト・ウエスト・ヒップと全体を心地よく包みながらシェイプ。ミラクルなボディラインと美しい姿勢に。

※上半身が華奢な方は、ボディースーツの上からブラを着けてもOKです。また、ガードルの代わりにドレーンジュスパツの着用もおススメです。



7
本来のウエスト位置にボディースーツがきているのを確認し、前・後ろを上げます。仕上げにアンダーバスト・肩・首の後ろを上げ、再度バストを寄せます。



6
脇と背中からしっかりバストを寄せ、下がったアンダーバストもカップに収めたら腕を通します。



2
両足を通し、サイドを持ち上げながら、クロッチの鉤が見える位置まで上げます。



1
両脇マジックテープ付きでお腹まわりのサイズ変化に簡単に対応できます。

最初にハイウエストショートガードル



4
下から上にホックを留めます。



3
ストラップは取り外しOK。△のマチ付きでお腹まわりのサイズ変化に簡単に対応できます。

そしてブライダルビスチェ

Finish!



6
腕を通し、脇に流れているバスト&アンダーバストをしっかりとカップに収めます。

5
両脇を持ち、特にフロント部分は本来のバスト位置まで持ち上げます。



ブライダルビスチェは特に前上がり&後ろ下がりでバストをしっかりと寄せて着てください。